

事業所名		公表日		令和7年2月13日				
放課後児童クラブすずらん		利用児童数		12人(11世帯)	回収数 9世帯			
		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	9					・活動や天候によって活動場所を変えています。また、人数を分けて活動をしたり、子どもの活動スペースが窮屈になつたりしないよう配慮しています。 ・学習時間を設けています。上級生は静かな環境の方が集中して取り組めるというときは、別室で宿題に取り組めるように配慮しています。 ・園庭も広くあり、学童すみれクラブと一緒に活動をしたり、夏の長期休みでは水遊びをしたりと、身体を大きく動かして過ごせる環境があります。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	9					・職員は1日定員10名に対しての国の配置基準は満たしています。毎日受け入れる児童数も子どもの発達状況に応じて、定員はいっぱいではなく、受け入れ人数を調整しています。専門性に関しては、全職員保育士免許または教員免許を所持しています。 ・月1回ケース会議を行い、支援の共通理解を全職員で行っています。まだまだ至らない点もありますが、職員一同療育についての専門性の向上に努めています。 ・今年度、職員3名が強度行動障害基礎研修を受講しました。日々療育に資格研修で学んだことを活かしていきたいと思っています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	8	1				・事業所の設備等に関しましては、スロープや手すりを設置し、段差など無理に入れるように配慮をしています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	8	1				・毎朝、必ず職員で清掃を行っています。 ・園庭では園芸の得意な職員が季節の花々や野菜を育てています。子どもたちが花が咲いたり、野菜がなつたりところを実際に見て、感じることでできるようにしています。 ・「あそび」を中心とした療育を行っています。こどもの特性に応じて、声かけや支援方法を変えています。 ・毎月、ケース会議、活動会議を行い、全職員が一貫した支援を行えるようにしています。 ・全員、障害について、支援について等の研修を年間を通じてオンデマンドで受講し、日々の療育に活かしています。
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	9				こどもの特性を、よく把握して、親にも伝えてくれる。 十分に理解してくださっているおかげで、家での対処方法、アドバイスしてくださり、ありがたいです。	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	9					・毎月すずらん通信で今月の活動についてのお知らせをしています。 ・遊びを中心とした支援プログラムですが、制作活動、運動あそび、音楽遊び、コグトレなど5領域を網羅した活動を計画しています。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	9				よく分析されていて、今こどもに必要なとされる支援が設定されている	
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	9				よく分析されていて、今こどもに必要なとされる支援が設定されている	
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	9				個によりそった支援を考えてくださっているなと思います	
	10	事業所の活動プログラムが「固定化されないよう工夫されていると思いますか。	9				毎月いろんな活動があり、子どもも楽しそうです。	
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	9				すみれクラブとの交流、ありがとうございます。	
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	9					・毎年、契約更新の際に支援内容の説明、利用者負担等に関して重要事項説明書の説明を必ずしています。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	9					・保護者面談の中で、子どもさんや保護者の方のニーズを聞きながら、1人ひとりの支援内容を検討し、個別支援計画を作成し、説明をさせていただいています。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	7	2				・申し訳ありません。家族支援プログラムの開催はできていません。研修会等の情報提供は掲示して行っています。開所が火曜日から金曜日までとなっていたため、なかなか保護者の皆様に対する支援の機会が少なくなっています。今後、工夫して開催できるようにしていきます。
保護者への説明等	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	9				お迎えのときに、詳しく様子を教えてください。ありがとうございます。親子共々、助かっています。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	9					・年に3回療育相談会を設けており、保護者の方のご家庭での悩みや親子関係をゆっくりと相談できる時間を設けています。また、随時、保護者の相談に対しては時間をとって、すずらんや話を聞いたり、相談支援員と連絡をとってフォローしたりしています。また、その日の活動の様子等はお迎え時やさすらいノートに伝えていくようにしています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	9					・保護者の方と一緒に、子育てをしているように、職員も日々の療育で子どもたちと接して行きます。 ・ご家庭で生活していくためのちょっとしたアドバイス、子育ての悩みの共有、相談、助言ができるように、暖かい雰囲気作りをこれからもしていきたいと思っています。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	8	1			楽しいイベントがあり、親子で参加することで、たくさん思い出作りができています。	
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	9					・保護者のみなさんからのご意見は、苦情の内容および対応等については、職員間で話し合い共通理解をし、返答を行う専用の用紙に記録しています。苦情等に関しては、その内容に応じて、第三者委員の方へ報告するなどの対応をしています。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	9				学校や学童・放デイのことを詳しく教えてください。ありがとうございます。(本人がなかなか話してくれないので)	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	9				すずらん通信、いつも楽しみにです。写真で子どもが充実できているのわかります。イン스타그램で様子がよくわかるようになり、ありがたいです。	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	9					・個人情報につきましては、施設サービス利用に係る個人情報提供同意書をいただき、個人情報の取り扱いには気を付けています。
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	9					・緊急時の対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアル等を作成しています。避難訓練は毎月1回実施しています。すずらんの敷地が土砂災害警戒区域に入っているため、鹿児島市の方に社会福祉施設避難確保計画を作成し、提出して、災害に備えています。感染症が発生し、拡大が心配なときは、さすらいノートに配信をして、保護者の皆様にもお子さんの健康管理のお願いを出させていただきました。また十分に保護者の皆様にも周知されているところがありますので、面談や説明会にてマニュアル等の説明をさせていただきました。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	9					・毎月すみれクラブ、すずらん合同で火災や地震を想定し、避難訓練を実施しています。そのうち、城ヶ丘保育園との合同訓練を1回行いました。また、7月の消防署の立ち合い訓練の際は、消防署員の方から、指導、講評をいただき、毎月の訓練に活かしています。
非常時等の対応	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	9				・計画書の方は、入居口のカウンターの横にいつでも確認できるように置いてあります。災害が起きた場合は、お子さんの安全を最優先に対応できるように、職員一同日々の訓練や研修に取り組んで行きます。	
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	9				もしお子さんが怪我・事故にあわれた場合は、保護者の方に速やかな連絡ができるようにしています。課外活動に参加されるときは、必ず事前に当日連絡がつく連絡先を確認していただく活動に出かけます。 ・怪我がないよう、職員も気を付けて活動・支援を行っています。万が一何か起きた場合は、しっかりと対応できるように、研修・訓練を行っています。	
	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	9				先生方の心配りで子どもも安心して通わせてもらっています。 ありがとうございます。いつも楽しみに行っています。	
満足度	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	8	1			とても楽しく喜んで通所しています。先生方のあたたかい支援のおかげだと思っています。さいごなことにも気づくことができました。楽しかった。や。と満足感、達成感を持てるように、活動を計画し、支援していければと思っています。今後、すずらんが子どもたちにとって安心して楽しく過ごせる場所であるように、職員一同頑張っています。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	8	1			親子共々、大満足です。安心できる場所です。 こどもの特性に合わせた支援、家での声かけ、サポート方法を教えていただき、本当に助かっています。	
			8	1			ありがたいご意見ありがとうございます。保護者の方々や子どもたちに必要な支援は何かの、一緒に考えながら、ご家庭と連携をとってきたいと思っています。これからも、さまざまなプログラムを取り入れながら、子どもたち一人ひとりに応じた支援ができるように職員一同取り組んでいます。	